

結核

世界で もっと多くの 命を奪う感染症

毎日4500人の命が奪われています



国やコミュニティの経済・社会に深刻な打撃

国連持続可能な開発目標(SDGs)、WHOの「結核終息への戦略」、「結核制圧のためのグローバルプラン2016-2020:パラダイムシフト」といった取り組みのもと各国が取り組んでいるにもかかわらず

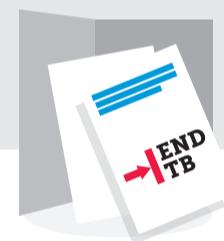


現在のアクションや
資金は
全く足りていません



そのため、世界中から
120人の閣僚、
保健リーダー、そして市民団体を含む
800のパートナーが
2017年11月の第1回WHO結核に関する閣僚級会合に集結しました。

結核の終息に向け
努力を強化する
モスクワ宣言を約束



さらにこれらの約束は



史上初の
結核に関する
国連ハイレベル会合

2018年9月に開催される国連ハイレベル会合で、国家元首の間で議論される予定です。



そこでは

壮大な政治宣言の採択

結核の終息に向けたアクションや投資を一層強化し、さらに多くの命を救うための政治宣言が採択されることになります。

全ての人たち



全てのステークホルダー:政府、国連機関、パートナー、市民社会、企業、研究者や学者、医療従事者および一般市民は

最高レベルのコミットメントを引き出せるよう
重要な役割が果たせます。また果たすべきです